



立川 徹 議員



## 防災について

**問** ①市民団体等が開催する防災事業の取り組み状況と古河市との関わりについて、②災害時の協力体制の在り方について、③防災教育への取り組み状況と今後の展開について伺う。

**答（総務部長兼危機管理監）** ①自治会等で防災訓練などを行っている。市では、防災に関する相談や団体のニーズに合わせた支援を実施している。②必要な

※1 古河市文化財保護条例 ※2 古河市文化財保存補助金交付要綱

支援が受けられるよう、特に水害時の避難先確保を重視して協定の新規締結を進めている。

**答（教育部長）** ③さまざまな教科で地域の地理等の理解を深め、防災意識を高めている。今後は、想像力ゲームといった体験的な防災教育を推進していきたい。

## 古河市に関わる不動産（土地・建物）、工作物の利活用について

**問** ①古河駅周辺における現状の所見と、理想とする在り方について、②利用料を不要とする施設の管理方法などの現状について、③指定文化財の管理方法や補助制度について、④活用されていない市所有の不動産の現状について伺う。

**答（市長）** ①駅前の空洞化が懸

念される。駅周辺のにぎわい創出が、市のイメージアップにもなるため、官民連携を含めて強く取り組んでいきたい。

**答（教育部長）** ②限られた予算を有効に使い、利用者の安心安全を第一に修繕している。③条例<sup>(※1)</sup>で所有者の管理が定められており、要綱<sup>(※2)</sup>に基づき修理費等の一部に補助金を交付できる。

**答（財政部長）** ④施設の廃止により売却等の検討を要するものや、雑草処理など管理のみの財産もある。



古河駅周辺における現状（西口）



阿久津 佳子 議員



## 公職選挙の投票環境向上について

**問** ①合理的配慮の観点から投票所の現況、②投票は政治参加かつ民主主義の根幹であり、高齢者、障がいのある人および若い世代の参加格差を縮小する制度設計が鍵となる。低迷化する投票率をどのように解消するのか、以上について伺う。

**答（選挙管理委員会書記長）** ①段差解消ができていない所があり、全ての有権者が投票しやす

い環境とは言えないのが現状である。②つくば市で取り組んでいるオンデマンド型移動期日前投票や期日前投票用タクシー助成券交付事業は、課題解決の一つと考える。まずは、市内高等学校等へ巡回する移動期日前投票の実施に向け準備し、拡充できるか協議していきたい。



公職選挙投票箱

## 可燃ごみの有料化について

**問** ①有料指定ごみ袋価格は上位法と整合性は取れたのか、②

令和8年4月以降、市内全域で可燃ごみ有料化開始は不変なのか。条例制定、事務協議や住民説明等の課題がある。市長が考える導入時期や価格設定、以上について伺う。

**答（市長）** ②有料化により市民のごみに対する排出抑制意欲や分別に意識が高まれば、環境負荷の低減に大きく寄与できる。将来世代のために今、取り組まなくてはならないと考える。価格設定については、他自治体の事例等を参考に研究していく。

**答（市民部長）** ①さしま環境管理事務組合で公正取引委員会に確認中である。②令和8年4月1日の開始を目標に進めている。市民生活への混乱を最小限にできるように努力をしていく。